

労働基準監督署の臨検監督への対策

プログラム内容

1. 労働基準監督署と労働基準監督官

- (1) 労働行政の組織
- (2) 労働基準監督官とは
- (3) 労働基準行政の運営方針

2. 臨検の概要

- (1) 臨検は、いつ、どこで、誰が、どのよう
うに？
- (2) 定期監督とは
- (3) 申告監督とは

3. 臨検に対する準備 (監督官がくる前に)

- (1) 臨検の通知状および準備すべき書類
- (2) 臨検までに、やることを決める
- (3) 準備書類に関する主な確認事項
 - ①労働者名簿
 - ②就業規則
 - ③労働条件通知書
 - ④時間外・休日労働に関する協定書
(36協定)
 - ⑤労働基準法の14の労使協定
 - ⑥有効期間の定めが必要な5の労使
協定
 - ⑦賃金台帳
 - ⑧安全衛生管理に関する書類
 - ⑨その他書類

4. 臨検当日の対応から報告まで

- (1) 調査の流れ
- (2) 労働基準監督官のみるポイント

- (3) 是正勧告書と指導票の違い
- (4) 是正勧告書から是正報告書への展開
是正例
 - ①労働条件通知書の記載漏れ
 - ②時間外・休日労働協定の協定時間超え
 - ③割増賃金の算定基礎対象の漏れ
 - ④管理監督者の深夜割増賃金の不払い
 - ⑤事業場外みなし労働協定の不締結
 - ⑥過半数代表の選出違反
 - ⑦労働者名簿の記載漏れ
 - ⑧賃金台帳の記載漏れ
 - ⑨産業医の選任及び報告漏れ
 - ⑩定期健康診断の報告漏れ
- (5) 指導票から是正報告書への展開
指導例
 - ①時間外労働の端数時間の取り扱い
 - ②過重労働に関する医師の面談
 - ③年次有給休暇の取得促進
- (6) 改正行政手続法の影響

5. 是正報告書の作成(演習)

6. 臨検に際して検討すべき課題

- (1) サービス残業
- (2) 名ばかり管理職
- (3) 事業場外みなし労働
- (4) 長時間労働

7. 最近の動向

8. 個別労働紛争解決システム

講師紹介

人事コンサルタント
特定社会保険労務士 齊藤 貴久 氏

齊藤社会保険労務士事務所所長、法政大学大学院職業能力開発研究所特任研究員、日本労使関係研究協会(学会)会員、東京都社会保険労務士会会員。法政大学大学院社会科学研究科修士課程修了(経営学専攻/MB A)。上場企業の人事マネージャー及び商社系コンサルティングファームのシニア・コンサルタントを経て社労士事務所を開設。“人事屋”として労務相談、人事制度構築、従業員意識調査、人事コンプライアンス調査などの業務を提供している。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。